

令和7年度

【人権参観日（道徳公開授業と人権教育講演会）】



【活動内容】

11月7日の参観日には人権について考える道徳と人権講演会を実施し、様々な角度から人権について考える一日となりました。道徳は1年生は「ちがいについて考えよう」2年生は「たったひとつの宝物」を授業し人権について考えました。（3年生は2月実施）人権講演会では、岡山県学校生活協同組合専務理事の吉田真吾さんを講師に迎え、「じんけんアップデート2025」と題した人権教育講演会を親子で聴きました。講演では身近な人権問題について改めて問い直す質問が示され、親子で話し合ったり、考えたりする時間が設定されており、身近な問題について考えるよい機会となりました。

【生徒の感想（道徳授業）など】

- ・ あってはならないちがいで、実際にある「ちがい」もあったからあってはならないちがいがなくなれば良いと思った。
- ・ 私たちもいつ死ぬかわからないし、いつその相手と会えなくなるかわからないから毎日会えることがきせきだと思って感謝しながら過ごすし、あと自分の命をあきらめるようなことはしないようにしたいと思った。